

情 報 公 開 文 書

研究の名称	肺癌腫瘍を対象とする多施設共同観察研究
整理番号	R2020099
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	富山大学内科学（第一） 准教授 猪又峰彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2005年以降研究期間内に研究参加施設において肺癌腫瘍（多形癌、紡錘細胞癌、巨細胞癌、肺芽腫、癌肉腫）と診断された方。</p> <p>【研究の目的・意義】 肺癌腫瘍は稀な肺癌であり、治療の有効性に関する情報が不足しています。本研究では肺癌腫瘍の患者さんの診療録データを集めることで、チロシンキナーゼ阻害剤や免疫チェックポイント阻害剤などの分子標的治療薬の肺癌腫瘍に対する治療効果、また抗癌剤治療の治療効果、治療を受けなかった患者さんの臨床経過などを解析することを目的とします。</p> <p>【研究の方法】 富山大学附属病院、富山県立中央病院、富山赤十字病院で診療を受けた上記の患者さんの診療録情報を研究に用います。個人情報が入り込まないように、氏名やカルテ番号などは研究に用いません。</p> <p>【研究期間】 2020年8月18日から2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本研究では、年齢、性別、喫煙歴、組織所見、組織採取方法（外科的切除/内視鏡生検/その他）、身体所見（performance status）、治療歴（治療レジメン、初回投与日、増悪判断日）、最終受診日、生存情報、画像情報・病期、血液検査情報、腫瘍PD-L1（タンパク質）検査結果、遺伝子変異検査結果を研究に用います。これらの情報は富山大学附属病院に集められます。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	情報を利用する機関：富山大学附属病院第一内科 施設責任者：富山大学内科学（第一） 准教授 猪又峰彦
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学内科学（第一） 准教授 猪又峰彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7664</p> <p>E-mail minomata@med.u-toyama.ac.jp</p> <p>担当者所属・氏名 富山大学内科学（第一） 准教授 猪又峰彦</p>